

⑥ 交通

C0601 主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度

令和３年度調査の平日の断面交通量は、中川村を南北に走る一般国道 153 号と主要地方道伊那生田飯田線で交通量が多く、順に 8,206 台/24h、1,975 台/24h となっている。また、この２路線を結ぶ一般県道大草坂戸線で 2,358 台/24h となっている。

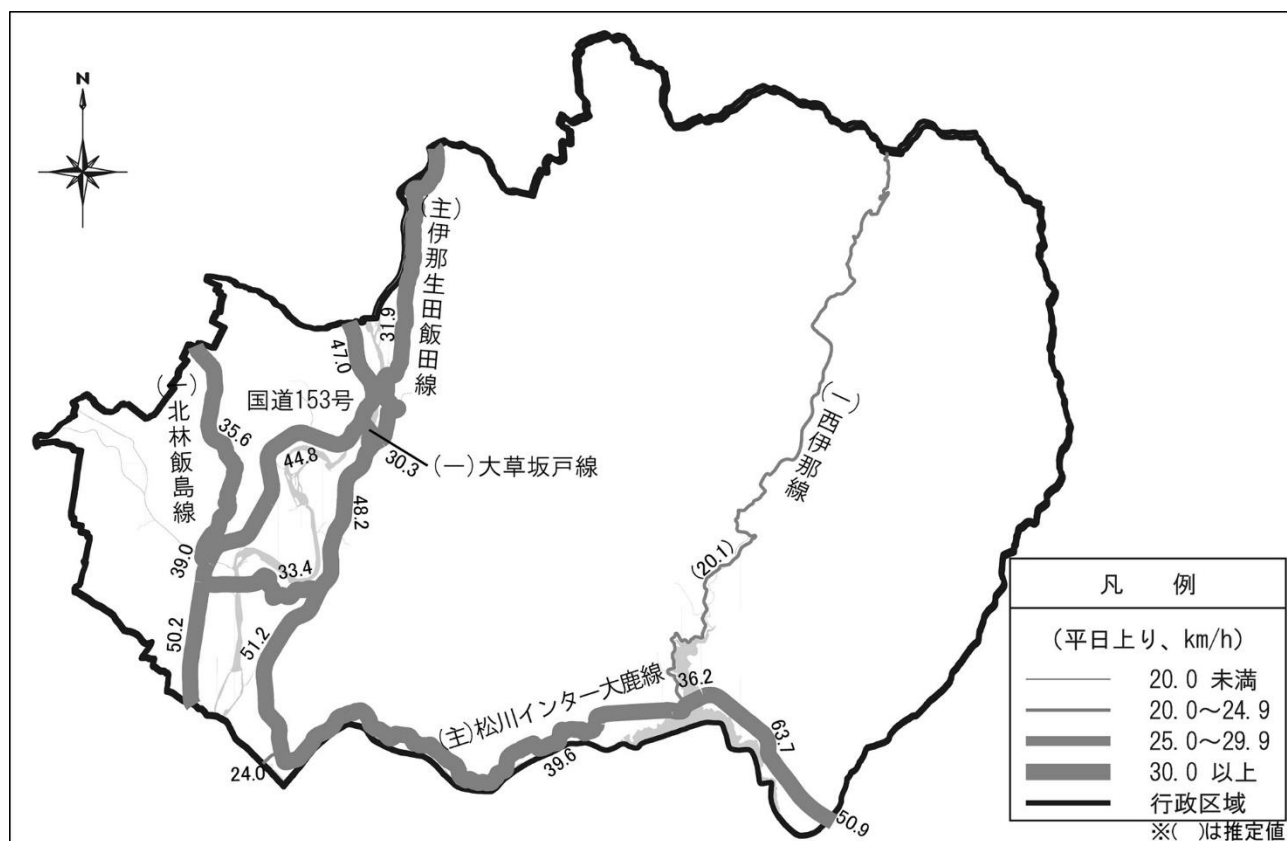
混雑時平均旅行速度は、一般県道西伊那線は上り、下りとも 30.0km/h 未満、一般県道大草坂戸線および主要地方道松川インター大鹿線は下りが 30.0km/h 未満である。その他の路線は概ね 30.0km/h 以上となっている。

図表 102. C0601_主要な幹線の断面交通量・混雑度・旅行速度(調査)

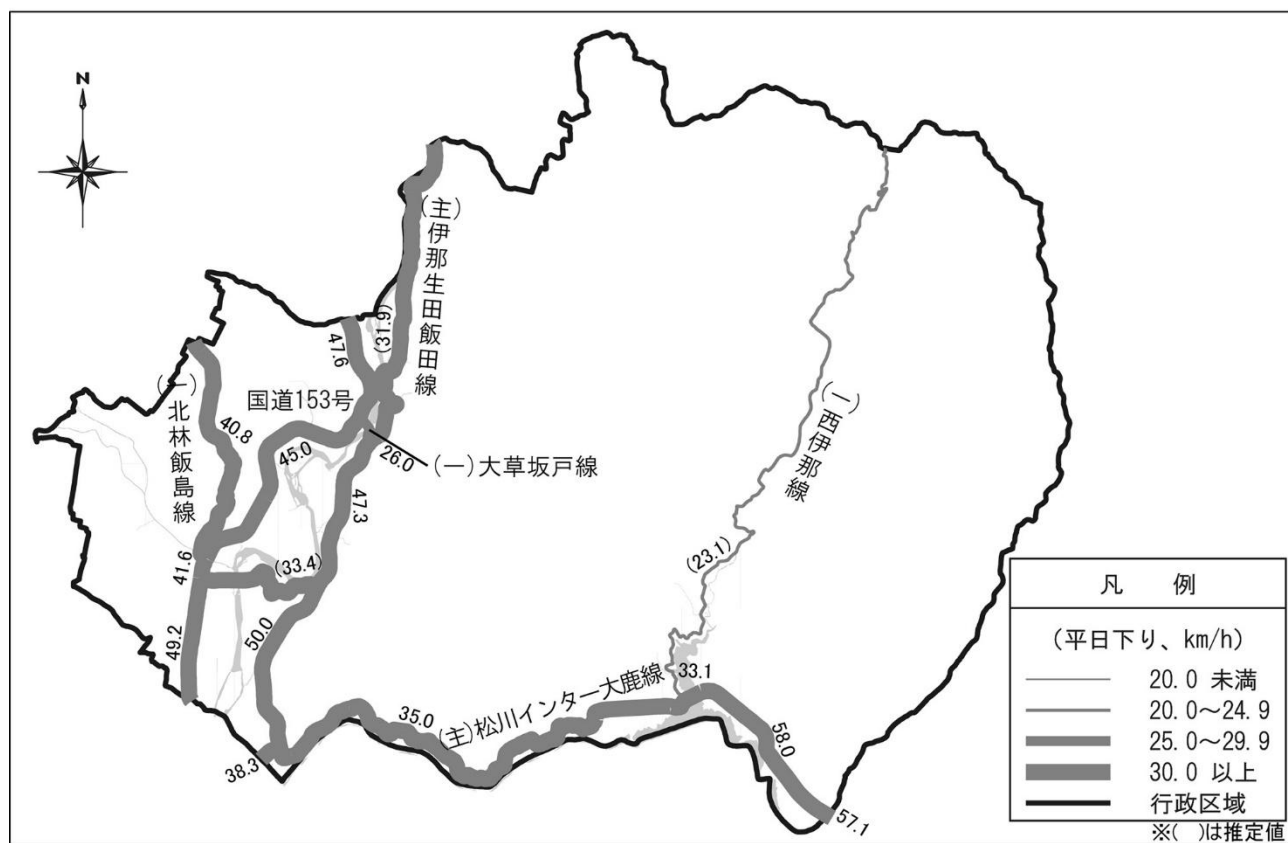
路線名	観測地点名	平日12時間 交通量	平日24時間 交通量	大型車混入率
		台	台	%
一般国道 153 号	上伊那郡中川村片桐	6,835	8,206	13.7
主要地方道 伊那生田飯田線		425	489	27.6
	上伊那郡中川村大草 5206	1,619	1,975	4.3
主要地方道 松川インター大鹿線		1,332	1,612	27.4
一般県道大草坂戸線	上伊那郡中川村大草 3280-7	1,933	2,358	1.3
一般県道西伊那線		67	90	0.0
一般県道北林飯島線	上伊那郡中川村葛島50	595	678	8.1
	上伊那郡中川村片桐 6210	1,150	1,403	6.8

※斜体は推定値

(令和３年度 全国道路・街路交通情勢調査をもとに作成)



図表 103. 混雑時旅行平均速度分布図（上り）



図表 104. 混雑時旅行平均速度分布図（下り）

C0603 鉄道・路面電車等の状況

中川村で唯一のＪＲ伊那田島駅は無人駅であり、一般の利用者は少なく、ほとんど学生の通学での利用である。

平成12年から令和4年までの一日平均乗降数の推移を見ると、平成17年には72人/日の利用が見られたが、その後は減少傾向が続き、令和に入ってから増加傾向に転じている。

図表 105. C0603_鉄道・路面電車等の状況(調書)

単位：人

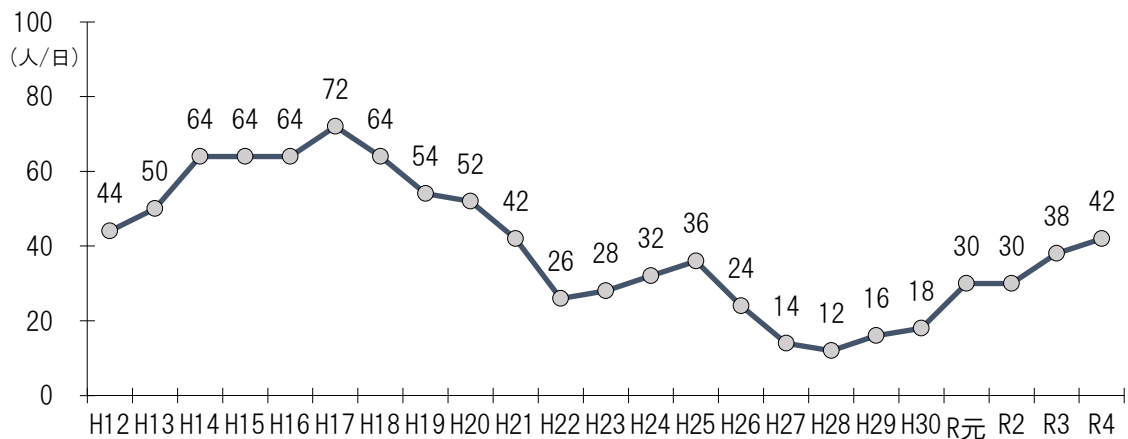
駅名	運行頻度 (平日) 単位：本/日	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
ＪＲ伊那田島駅	37	44	50	64	64	64	72	64

駅名	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
ＪＲ伊那田島駅	54	52	42	26	28	32	36	24

駅名	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
ＪＲ伊那田島駅	14	12	16	18	30	30	38	42

(長野県統計書等をもとに作成)

日平均乗降者数の推移



図表 106. 日平均乗降者数の推移 (J R伊那田島駅)

C0604 バスの状況

中川村の公共バスは、村営の巡回バス「のっチャオ」を中心に、南回り線、北回り線、東西線の3系統が運行されており、村内外の主要施設やＪＲ飯田線の各駅を結んでいる。これらの路線は、地域住民の通勤・通学、買い物、通院など日常生活を支える重要な移動手段となっており、適宜、利用状況に応じた運行内容の見直しが行われている。一例として東西線では松川高校発の新規便が追加されるなど、学生の利便性向上が図られている。

また、村営バスの運行がない時間帯には、2022年に導入されたデマンド交通「チョイソコなかがわ」が公共交通機能を補完している。